

製品名: OGT ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02372**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 117 kDa; Observed MW: 117 kDa

抗原情報

遺伝子名	OGT
別名	UDP-N-acetylglucosamine--peptide N-acetylglucosaminyltransferase 110 kDa subunit; O-GlcNAc transferase subunit p110; O-linked N-acetylglucosamine transferase 110 kDa subunit; OGT
遺伝子 ID	8473
SwissProt ID	O15294
免疫原	ヒト OGT/O 結合型 N-アセチルグルコサミントランスフェラーゼの合成ペプチド

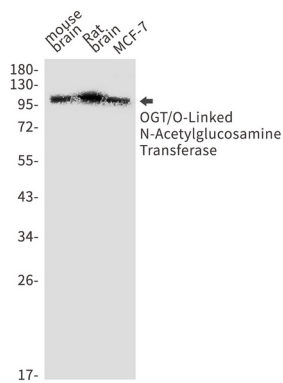
背景

セリンまたはスレオニンのヒドロキシル基との O-グリコシド結合を介して、ヌクレオチド活性化糖をポリペプチドに直接付加する。MLL5 および HCFC1 の O-グリコシル化を媒介する。HCFC1 のタンパク質分解成熟を促進する。

研究分野

神経科学

画像データ



OGT 抗体を使用した、マウス脳、ラット脳、MCF-7 溶解物における OGT/O-Linked N-Acetylglucosamine Transferase のウェスタンブロット分析。